

みずほCustomer Desk Report 2016/05/20号(As of 2016/05/19)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	110.13 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.18	1.1221	123.64	0.9881	1.4591	0.7221
SYD-NY High	110.39	1.1230	123.78	0.9921	1.4663	0.7243
SYD-NY Low	109.70	1.1180	122.93	0.9863	1.4562	0.7175
NY 5:00 PM	109.95	1.1203	123.19	0.9909	1.4611	0.7227
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.475/11.955		△25RR		0.310	Yen Call Over
NY DOW	17,435.40	▲ 91.22	債券市場			
NASDAQ	4,712.53	▲ 26.59	日本2年債	-0.2250	1.5bp	
S&P	2,040.04	▲ 7.59	日本10年債	-0.0650	2.8bp	
日経平均	16,646.66	▲ 1.97	米国2年債	0.8819	▲1.0bp	
TOPIX	1,336.56	▲ 1.82	米国5年債	1.3750	▲1.0bp	
シカゴ日経先物	16,610	▲125.00	米国10年債	1.8487	▲0.5bp	
ロンドンFT	6,053.35	▲112.45	独10年債	0.1700	0.2bp	
DAX	9,795.89	▲147.34	英10年債	1.4390	0.1bp	
ハンセン指数	19,694.33	▲132.08	豪10年債	2.3490	6.0bp	
上海総合	2,806.91	▲0.61	為替市況	USD/CNH	6.5627	▲0.0157
USDJPY 3M Vol	11.25	▲0.01%	商品市況	ドルインデックス	95.29	0.21
USDJPY 6M Vol	11.04	▲0.04%	CRB指数	183.882	▲1.52	
EURJPY 3M Vol	11.95	▲0.01%	NY金	1,254.800	▲19.60	
EURJPY 6M Vol	11.44	0.02%	WTI	48.160	▲0.03	
			Dubai Spot	44.37	▲1.37	

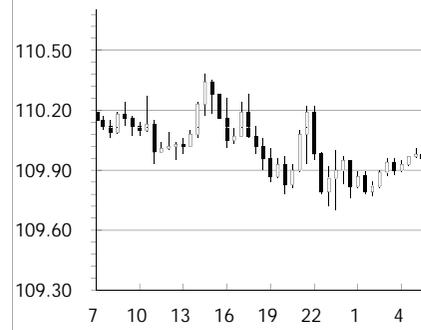
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月19日	08:50	日 機械受注(前月比/前年比)	3月 5.5%/3.2%	-2.0%/0.8%
	08:50	日 対内・対外証券投資	-	-
	10:30	日 雇用者数変化/失業率	4月 10.8K/5.7%	12.0K/5.8%
	17:30	英 小売売上高・除く自動車燃料(前月比/前年比)	4月 1.5%/4.2%	0.6%/2.0%
	20:30	欧 ECB議事要旨公表	-	-
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	4月 0.10	-0.20
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 278K	275K
	21:30	米 フィラデルフィア連銀製造業指数	5月 -1.8	3.0
	22:15	米 フィッシャーFRB副議長講演	-	-
	23:30	米 景気先行指数	4月 0.6%	0.4%
	23:30	米 ダドリーNY連銀総裁講演	-	-

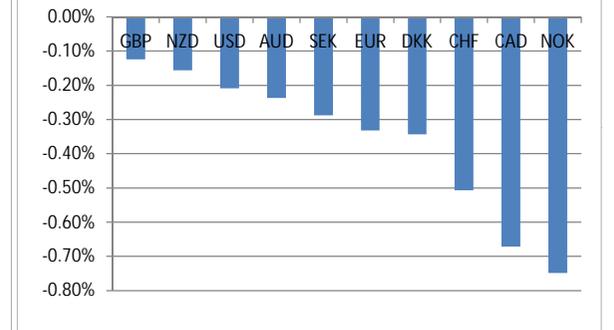
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月20日	17:00	欧 経常収支(季調済)	3月 -	19.0B
	21:30	加 小売売上高・除く自動車(前月比)	3月 -0.4%	0.2%
	21:30	加 CPI/CPIコア(前年比)	4月 1.7%/2.0%	1.3%/2.1%
	22:00	米 タルーFRB理事 講演	-	-
	23:00	米 中古住宅販売件数	4月 5.40M	5.33M
	-	G7財務相・中銀総裁会議(~21日)	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	朝方発表された本邦3月機械受注は前月比+5.5%と市場予想(同:▲2.0%)を大きく上回る結果となったが、市場の反応は限定的となりドル円は110.18レベルで東京時間オープン。前日比プラスで寄り付いた日経平均株価がマイナス圏に沈んだことに加えて、110円台では本邦実需勢による相応の売り意欲が見られるとの思惑もあり一時109.94まで下落。しかし、その後日経平均株価が下げ止まるとドル円は再び110円台を回復、引けにかけて日経平均株価が一段と上昇するとドル円は一時110.39まで上昇した後、110.29レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.29レベルでオープン。目立った材料のない中、ポジション調整による売り優勢となる展開に109.79まで下落し、109.91レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1218レベルでオープン、ハリ発カ行きのエジプト航空804便(乗客乗員66人)が消息を絶ったこと等を受けて欧州株がマイナス圏でスタートすると、ユーロドルも軟調推移。さらに、ECB理事会(4月21日開催分)議事要旨で、「金融政策がもはや物価上昇率を回復させるのに寄与しないとの見方に対抗する」姿勢が示されると、追加緩和と期待が浮上り、1.1191まで下落し、1.1192レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	ドル円は109.91レベルでNYオープン。朝方はドル買いが先行し、その後発表された5月フィラデルフィア連銀景況指数が予想を下回る結果となるも、ドル買いが継続し110.22まで戻す。フィッシャーFRB副議長の講演では金融政策に関する話は無く、続いて発表された米4月景気先行指数は予想を上回ったものの、前回分が下方修正されたことからドル円の反応は限定的となった。ハト派で知られるダドリーNY連銀総裁の講演では、利上げは経済指標次第であることが改めて示され、ドル円は109.70まで下落するが「6月は生きた会合」等の発言がありドル買いが強まり、110.00まで戻す。午後は新規材料に掛ける中、狭いレンジでの推移が続き、109.95レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1192レベルでNYオープン。朝方は、海外市場での流れを引継ぎ、1.1180まで下落するが、次第にドル売りが優勢となったことから1.1227まで上昇する。しかしダドリーNY連銀総裁の講演内容が予想外派でないとの見方からドル買いが持ち込まれ、1.1190へ反落する。午後は狭いレンジでの方向感の無い推移が続き、1.1203レベルでクロスした。(NY 00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 坂本・森谷

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.40-110.40	1.1150-1.1250	122.50-124.00

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間は方向感の乏しい展開。ドル円は、ダドリーNY連銀総裁から「利上げはデータ次第」との見解が示されて一旦は109.70まで下落。しかし、同総裁が「予想通りに経済成長が続けば6-7月の利上げは合理的」と発言し、110.00近辺まで回復した。ユーロは1.12を挟んでレンジ推移した。本日は、引き続き明確な方向感はないものの上値の重い展開を予想。本日はG7財務相・中銀総裁会合、来週はG7首脳会合が予定されているものの、各国が協調した財政出動を伴う景気刺激策の出動は想定し難い。また、米高官からの発言で米利上げ観測が高まると米株が2ヶ月ぶり安値まで下落する等、リスクセンチメントは後退する展開となっている。勿論、イベントは通過するまで結果は不透明で方向感はないものの、本邦輸出勢の円転意欲も相応にあると考えられる状況下、ドル円の上値は抑えられよう。